

このビデオは、バッハ没後 250 年の当日である 2000 年 7 月 28 日、ライプツィヒの市庁舎広場で行われたオープン・エア・コンサートの記録です。コンサートは “24 hours Bach” という BS 番組の最後に生中継され「大きな反響を呼んだ」との事。

ここではバロックの巨匠バッハが、ジャズのスタイルで演奏されていますが、演奏曲目の大半を占めるのは、バッハの奇抜な編曲、あるいはジャズ風のアレンジです。

バッハは誰がどんな風に演奏しても素晴らしい!! と思います。

① Opening

② ジャーマン・ブラス

協奏曲 ニ長調 BWV972 より 第一楽章アレグロ

③ ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団 / クリスティアン・ガンシュ指揮

管弦楽組曲 第 1 番 ハ長調 BWV1066 より ブーレ

④ ジャック・ルーシェ・トリオ

平均率クラヴィーア曲集 第 1 巻よりフーガ

⑤ アデル・アンソニー&ギル・シャハム

2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043 より ヴィヴァーチェ

⑥ ジャーマン・ブラス

トッカータとフーガ ニ短調 BWV565

⑦ ボビー・マクファーリン/ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団

管弦楽組曲 第 3 番 ニ長調 BWV1068 より アリア

⑧ ジャーマン・ブラス

協奏曲 ニ長調 BWV972 より アレグロ

⑨ クインテセンス・サクソフォン・クインテット

「でっち上げフーガ ト長調」

⑩ アデル・アンソニー&ギル・シャハム

ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団 / クリスティアン・ガンシュ指揮

2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043 より アレグロ

⑪～⑫ カット

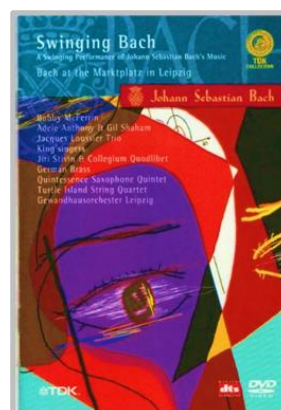
⑬ キングス・シンガーズ

バッハ脱構築

⑭ カット

⑮ ジャック・ルーシェ・トリオ

管弦楽組曲 第 3 番 ニ長調 BWV1068 より ガヴォット



演奏者紹介

ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団 1743年に設立されたドイツの名門オーケストラ。世界で初めて市民階級によって自主的に運営されたオーケストラとして知られ、従来の宮廷楽団とは異なり、入場料を支払えば誰でもその演奏を楽しめる環境を整えた。この先駆的な取り組みは、音楽が特定の階級だけの特権ではなく、広く普及するための第一歩でした。

ジャーマン・ブラス 1974年、ドイツの金管グループのパイオニアとして創立。初めはエンリケ・クレスポによってドイツ金管五重奏団と名付けられ、5人のメンバーが集められた。1984年、メンバーを10人に増やし、ジャーマン・ブラスと改称。ドイツ各地の最高峰であるオーケストラの独奏者で、クラシックからポピュラーまであらゆるジャンルの音楽をレパートリーにしている。

ジャック・ルーシェ 1934年10月26日生まれ、仏・アンジェ出身のピアニスト／作曲家。10歳からピアノを始め、16歳でパリ国立高等音楽・舞踊学校に進み、イヴ・ナットに学ぶ。卒業後に世界中を巡り、中東や中南米の音楽を体験。59年にピエール・ミシュロ、クリスチャン・ギャロとトリオを結成。“トリオ・プレイ・バッハ”“プレイ・バッハ・トリオ”としてバッハ作品をジャズ風に解釈した演奏を行なう。

ボビー・マクファーリン 1950年3月11日 -は、アメリカ合衆国のジャズ歌手。父はオペラ歌手のロバート・マクファーリン。ジョン・ヘンドリックス、アル・ジャロウと並ぶ器乐的唱法を特徴とする。歌声に変化を加える方法として、歌いながら胸や頬を叩くなどの技巧も用いる。

アデル・アンソニー アメリカの女性ヴァイオリニスト。1970年10月1日生まれ。オーストラリア系アメリカ人。ヴァイオリニストのギル・シャハムと結婚し、アメリカを拠点に活動している。

ギル・シャハム 1971年イリノイ州生まれ。その後イスラエルに移住し、1981年イスラエルフィルおよびエルサレム響の公演でデビュー。10代の若い頃からすでに世界第一線で活躍。その勢いは衰えず、ベルリン・フィルやコンサートヘボウ管、ボストン響やゲヴァントハウス管などの世界の一流オーケストラと共演、日本でも多くのファンを獲得しています。

キングス・シンガーズ 1968年に主にキングズ・カレッジ（ケンブリッジ大学）の学生6人（内1名はオックスフォード大学）により結成され、40年以上にわたり活動を続けているア・カペラ・グループとしては草分け的な存在。